



春からボランティアを始めるぞ! そんなあなたに...

おさらい! ボランティア入門!



活動を始める前に...

情報を集める

ボランティアといっても、福祉や災害、国際、医療、まちづくり、環境など様々な分野の活動があります。自分の興味があることや、やってみたいことはどんなことなのか考えてみましょう!そして、『ボラみみ』をはじめとする情報誌やホームページなどで、いろいろな情報を集めることから始めましょう。



できる活動を選ぶ

無理なくできる、楽しくできる、長くできる、この3つの「できる」を基準に考えてみましょう!活動そのものや仲間との交流を楽しむ気持ちの余裕がボランティアの意欲を高めます。通いやすい場所での活動や、自分の空いている時間をあてられる活動を選ぶことなども、ボランティアを長く続けるためのコツと言えます。



マナーとルールを守る

興味のある活動が見つかり、先方に連絡をとるときには、まず自分の名前を名乗りボランティアをしたい旨を伝えましょう!アポなしでの参加や先方の都合を無視して突然押しかけないように。P5の「ボランティア初めの一歩 大切なマナー&ルール」も読んでね。



もしもの場合に備える

安心して活動するために、「ボランティア活動保険」への加入をお勧めします。この保険は、ボランティア活動中や活動場所への往復途中でケガをしてしまった、あるいは人にケガをさせてしまった、物を壊してしまった、そんな万が一の事故を補償する保険です。

掛金: 年間250円~480円(プランによって異なります)
加入できる人: ボランティア個人またはグループ、特定非営利活動法人
補償期間: 毎年4月1日から翌年3月31日まで
加入手続きや問合せは地域の市区町村の社会福祉協議会へ

アジアの世界を身近に感じる、ということ



蒲直子さんより

ボランティアは自分にとって、今までの自分の世界を広げてくれるものであり、チャレンジでもあります。自分にできる小さなことから始めてみると、たくさんの発見や気づきがあると思います。

ある日の蒲さんの1日

- 11:30 AHI集合
- 12:00 各グループに分かれて打ち合わせ
- 13:30 各国ワーカー、翻訳者、一般参加者で問題解決に向けての話し合い
- 16:00 各グループでまとめたものを発表
- 17:30 質疑応答、まとめ
- 18:00 記念撮影、解散

以前から大好きなアジアの世界に少しでも関わることができたら...そんなことを考えて、ボランティア活動を調べていた時、AHIの存在を知りました。AHIとは、アジア保健研修所の略称で、アジアの人々の健康の増進を目的として1980年に設立されたNGO団体です。様々なアジアの問題をテーマにした講座はもちろん、アジア各国の研修やスタディツアーの企画、開催もしています。

その中でアジアのワーカー交流会のボランティア募集があることを知りました。それはアジア圏から保健ワーカーやNGO団体の代表が集まり、各々の国の問題について議論していくものです。私は興味を湧き、ぜひお手伝いのできたらと思い参加させていただくことになりました。

私は主に当日までの準備、当日の司会、コーディネーターという立場での参加でした。準備内容は各国でよく使われる英単語の編集整理をしたり、当日の翻訳者のボランティア募集のメールを送ったり、また全体の流れをボランティア参加者に伝えていくものでした。

当日は、各国ワーカーと担当の大学生の翻訳ボランティアに加え、一般の参加者も一緒にグループを作り、各国で何が問題になっていて、どうしたらその問題が解決していくのかということ話し合いました。

私はブータンの担当になり、現在起こっている女性の教育、貧困についての議論に参加し、表面だけでは分からない根深い問題に気づくことができました。参加者からの意見の中にも未来に繋がるようなヒントが見えたり、たくさんの発見があったように思います。

最後には、グループで各国の問題をまとめて発表し合うのですが、その中には日本にも共通するような問題がありました。人々の生活、地域の問題、開発も含めた今後の国の未来、またそれを通してアジアを深く知る、理解するという。普段ニュースを見ているだけでは分からない、その国の深い問題を人々の体験を通して知る、私にとってアジアの世界や人々が身近な問題に変わる経験でした。

そして何よりこのボランティアを通して、私自身がアジアをより近くに感じられるようになりました。今後も自分の世界を広げていくためにも、様々なボランティアに参加していきたいと思っています。



各グループで、活発な意見交換が行われました



活動を始めたら...

- ・できることから始めましょう
- ・相手の立場に立って考えましょう
- ・約束を守りましょう
- ・秘密は守りましょう
- ・周りの人との関係を大切にしましょう
- ・困ったときは相談しましょう
- ・安全に気をつけましょう
- ・時には自分の活動を振り返りましょう



『ボラみみ』の掲載団体から、「当日連絡もなく欠席したり、夜遅くに携帯へ連絡される方などがいて、困りました」「参加するか否かの返事が実際までもらえず、最終的には断りの連絡がはいることも...残念でした」といった声が寄せられることもあります。気持ちよく活動に参加できるように、マナーは守りましょう!